

14 尿路上皮癌

※ レジメン名称を [クリック](#) または [Ctrl](#) + [クリック](#) してください。該当ページに移動します。

※ 印刷時は、[“現在のページを印刷する”](#) を選んでください。

	分類	コード	レジメン名称	備考
1	共通	14001-1A	M-VAC療法(側管)	
2	共通	14002-1A	TCG療法	
3	共通	14003-1A	MEC療法	
4	共通	14004-1A	CBDCA+GEM併用療法	
5	共通	14004-2A	CBDCA+GEM併用療法(Day8単回投与)	
6	共通	14006-1A	CBDCA+GEM(Low dose)併用療法	
7	共通	14007-1A	GCis(GEM+CDDP併用)療法	
8	科別(泌尿)	14009-1B	THP+CDDP動注化学放射線療法	
9	科別(泌尿)	14010-1B	M-VAC25%動注併用療法	
10	科別(泌尿)	14012-1B	MEC動注療法	
11	科別(泌尿)	14799-1B	(膀胱内注入)ピノルビン療法	
12	科別(泌尿)	14799-2B	外来用(膀胱内注入)ピノルビン療法	
13	共通	14014-1A	ペムブロリズマブ療法(尿路上皮)	
14	共通	14015-1A	ペムブロリズマブ倍量療法(400mg)(尿路上皮)	
15	共通	14016-1A	エンホルツマブ ベドチン療法	

14001

膀胱・腎盂・尿管癌

M-VAC 療法(側管)

申請科

泌尿器科

H28.1 改訂 H30.11 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂 R3.6 改訂 R3.12 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
メソトレキセート (methotrexate)	30mg/m ²	i. v.	day1, 15, 22
エクザール (vinblastine)	3mg/m ²	i. v.	day2, 15, 22
ドキソルビシン塩酸塩 (adriamycin)	30mg/m ²	i. v.	day2
シスプラチン (cisplatin)	70mg/m ²	div.	day2
4週毎 adjuvant回数、評価可能病変があるかによりコース数は変わる。			
Regimen			
内服	アプレピタントカプセル及びデカドロン錠を併用する。 day2 アプレピタントカプセル125mg 化学療法前 1回	2時間	側⑤生理食塩液 500mL 1B シスプラチン ()mg
内服	day3、4 80mg分1 朝食後 day3~5 デカドロン錠8mg分1~2 食後 day1	4時間 全開 (5分)	メイン②ソルアセトF500mL 1B 側 ⑥(メイン②と並行して投与) 生理食塩液100mL 1B フロセミド注20mg 1A
4時間	メイン①アセトキープ3G 500mL 1B メイロン 20mL 1A	30分	側⑦グラニセトロン点滴静注バッグ1mg 1B
4時間	メイン②ソルアセトF 500mL 1B	4時間	メイン③アセトキープ3G 500mL 1B
60分	側①(メイン②と並行して投与) 生理食塩液 100mL 1B メソトレキセート ()mg	4時間	メイン④ソルアセトF 500mL 1B
5分	側②生理食液 50mL 1B	4時間	メイン⑤アセトキープ3G 500mL 1B
4時間	メイン③アセトキープ3G 500mL 1B メイロン 20mL 1A	4時間	メイン⑥ソルアセトF 500mL 1B
4時間	メイン④ソルアセトF 500mL 1B	day14、21 22時より	
4時間	メイン⑤アセトキープ3G 500mL 1B メイロン 20mL 1A	6時間	メイン①ソルアセトF 500mL 1B
4時間	メイン⑥ソルアセトF 500mL 1B	6時間	メイン②アセトキープ3G 500mL 1B メイロン 20mL 1A
day2		day15、22	
4時間	メイン①アセトキープ3G 500mL 1B	6時間	メイン①ソルアセトF 500mL 1B ※前日に病棟へ払出す
30分	側①(メイン①と並行して投与) グラニセトロン点滴静注バッグ1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V デキサート注1.65mg 2A	60分	側①(メイン①と並行して投与) 生理食塩液 100mL 1B メソトレキセート ()mg
30分	側②生理食塩液 100mL 1B エクザール ()mg	30分	側②生理食塩液 100mL 1B エクザール ()mg
30分	側③生理食塩液 100mL 1B ドキソルビシン塩酸塩 ()mg	5分	側③生理食塩液 50mL 1B
30分	側④(メイン①を止めて投与) マンニトール S 300mL 1B	6時間	メイン②アセトキープ3G 500mL 1B メイロン 20mL 1A
		6時間	メイン③ソルアセトF 500mL 1B
備考			
【レジメンシステム登録】 14001-1A M-VAC 療法(側管) ・アプレピタントはレジメン内の処方に登録 ・デカドロン錠は適宜処方内服オーダ			

14002

膀胱・腎盂・尿管癌

TCG療法

申請科

泌尿器科

H28.1改訂 H28.9改訂 H29.6改訂 H30.11改訂 R2.6改訂 R3.5改訂 R3.6改訂 R3.12改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
パクリタキセル (paclitaxel)	80mg/m ²	div. (1h)	day2, 9
シスプラチン(CDDP) (cisplatin)	70mg/m ²	div. (2h)	day2
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m ²	div. (30min)	day2, 9
3~4週毎 1~6クール 膀胱癌の標準的化学療法 M-VAC、MVP-CAB、MEC が無効もしくは効果が期待できないときに。			
Regimen			
内服	アプレピタントカプセル及びデカドロン錠を併用する。 day2 アプレピタントカプセル125mg 化学療法前 1回	2時間	側⑥生理食塩液 500mL 1B シスプラチン注 ()mg
内服	day3、4 80mg分1 朝食後 day3~5 デカドロン錠8mg分1~2 食後	5分 6時間 6時間 6時間	側⑦生理食塩液 50mL 1B メイン②アセトキープ3G 500mL 1B メイン③ソルアセトF 500mL 1B メイン④アセトキープ3G 500mL 1B
内服	day2、day9 パクリタキセル投与 30分前に レスタミン錠(10) 5錠 内服	15分	day9 メイン①生理食塩液 50mL 1B デキサート注 6.6mg 2V デキサート注 1.65mg 2A ファモチジン注 20mg 1V
6時間	day1 メイン①ソルアセトF 500mL 1B	30分	側①グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B
6時間	メイン②アセトキープ3G 500mL 1B	60分	側②5%ブドウ糖液 250mL 1B パクリタキセル点滴静注液()mg
6時間	day2 メイン①ソルアセトF 500mL 1B ※前日に病棟に払い出す	30分 5分	側③5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用()mg 側④生理食塩液 50mL 1B
15分	側①(メイン①と並行して投与) 生理食塩液 50mL 1B デキサート注 6.6mg 2V デキサート注 1.65mg 2A ファモチジン注 20mg 1V	備考	
30分	側②グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B	・day2の側②とday9の側①はドリップアイを使用し滴下時間(30分)を調節するため側管から投与。 【レジメンシステム登録】 14002-1A TCG療法	
60分	側③5%ブドウ糖液 250mL 1B パクリタキセル点滴静注液()mg	・1クール4週間で登録 ・レスタミンはレジメン内の処方に登録	
30分	側④5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用()mg	・アプレピタントはレジメン内の処方に登録 ・デカドロン錠は適宜処方内服オーダ	
30分	側⑤(メイン①を止めて投与) マンニトール S 300mL 1B		

14003

膀胱・腎盂・尿管癌

MEC療法

申請科

泌尿器科

H28.1改訂 H30.6改訂 R2.6改訂 R3.5改訂 R3.6改訂 R3.12改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
メソトレキセート (methotrexate)	30mg/m ²	i. v.	day1、15
エピルビシン塩酸塩 (epirubicin)	50mg/m ²	i. v.	day1
シスプラチン (cisplatin)	50mg/m ²	div.	day2、3
3~4週毎 adjuvant回数、評価可能病変があるかによりコース数は変わる。 動注併用することもある。			
Regimen			
内服	アプレピタントカプセル及びデカドロン錠を併用する。 day2 アプレピタントカプセル125mg 化学療法前 1回	30分	側②(メイン①を止めて投与) マンニトールS 300mL 1B
内服	day3、4 80mg分1 朝食後 day3~5 デカドロン錠8mg分1~2 食後	2時間	側③生理食塩液 500mL 1B シスプラチン注 ()mg
4時間	day1 メイン①アセトキープ3G 500mL 1B メイロン 20mL 1A	全開 (5分)	側④生理食塩液 100mL 1B フロセミド注 20mg 1A
4時間	メイン②ソルアセトF 500mL 1B	30分	側⑤グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B
30分	側①(メイン②と並行して投与) グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V	5時間	メイン②ソルアセトF 500mL 1B
30分	側②生理食塩液 100mL 1B メソトレキセート ()mg	5時間	メイン③アセトキープ3G500mL 1B
5分	側④生理食塩液 50mL 1B	5時間	メイン④ソルアセトF 500mL 1B
4時間	メイン③アセトキープ3G500mL 1B メイロン 20mL 1A	5時間	メイン⑤アセトキープ3G500mL 1B
4時間	メイン④ソルアセトF 500mL 1B	4時間	day15 メイン①ソルアセトF 500mL 1B メイロン 20mL 1A
4時間	メイン⑤アセトキープ3G500mL 1B メイロン 20mL 1A	30分	側①(メイン①と並行して投与) 生理食塩液 100mL 1B メソトレキセート ()mg
4時間	メイン⑥ソルアセトF 500mL 1B	5分	側②生理食塩液 50mL 1B
4時間	day2、3 メイン①アセトキープ3G 500mL 1B	4時間	メイン②アセトキープ3G 500mL 1B メイロン 20mL 1A
30分	側①(メイン①と並行して投与) グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V デキサート注 1.65mg 2A	4時間	メイン③ソルアセトF 500mL 1B
備考			
【レジメンシステム登録】 14003-1A MEC療法 ・1クール4週間で登録 ・アプレピタントはレジメン内の処方に登録 ・デカドロン錠は適宜処方内服オーダー			

14004

膀胱・腎盂・尿管癌

CBDCA+GEM 併用療法

申請科

泌尿器科

H27.7改訂 H28.9改訂 H29.6改訂 H30.11改訂 R2.6改訂 R3.5改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
カルボプラチン (carboplatin)	AUC=5	div. (2h)	Day1
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m ²	div. (30min)	Day1, 8
4週毎 1～7クール			
化療ベット予約: day1 は 3 時間 30 分、day8 は 1 時間 30 分で登録			
Regimen			
3 時間	day1 メイン①ソルデム3A 500mL 1B		
30 分	側①(メイン①と並行して投与) グラニセロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V		
30 分	側②5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ()mg		
2 時間	側③生理食塩液 500mL 1B カルボプラチン ()mg		
5 分	側④生理食塩液 50mL 1B		
備 考			
【レジメンシステム登録】			
1 時間	day8 メイン①ソルデム3A 500mL 1B	14004-1A CBDCA+GEM 併用療法	
30 分	側①(メイン①と並行して投与) グラニセロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V	14004-2A CBDCA+GEM 併用療法 (Day8 単回投与)	・day8 用(GEM のみ)
30 分	側②5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ()mg		
5 分	側③生理食塩液 50mL 1B		

14006	尿路上皮癌	CBDCA+GEM(Low dose) 併用療法	申請科
			泌尿器科

H23.1 登録 H.27.7 改訂 H28.9 改訂 H29.6 改訂 H30.11 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
カルボプラチン (carboplatin)	AUC=5	div. (2h)	Day1
ゲムシタビン (Gemcitabine)	500mg/m ²	div. (30min)	Day1, 8

4週毎 化療ベット予約: day1 は3時間30分、day8 は1時間30分で登録

Regimen

day1			
3時間	メイン①ソルデム3A 500mL 1B		
30分	側①(メイン①と並行して投与) グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V		
30分	側②5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ()mg		
2時間	側③生理食塩液 500mL 1B カルボプラチン ()mg		
5分	側④生理食塩液 50mL 1B		
day8			
1時間	メイン①ソルデム3A 500mL 1B		【レジメンシステム登録】 14006-1A CBDCA+GEM(Low dose)併用療法
30分	側①(メイン①と並行して投与) グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V		
30分	側②5%ブドウ糖液 100mL 1B ゲムシタビン点滴静注用 ()mg		
5分	側③生理食塩液 50mL 1B		

備考

【レジメンシステム登録】

14006-1A CBDCA+GEM(Low dose)併用療法

14007

尿路上皮癌

GCis (GEM+CDDP 併用)療法

申請科

泌尿器科

H27.7 改訂 H28.9 改訂 H29.6 改訂 H30.11 改訂 R2.6 改訂 R3.5 改訂 R3.6 改訂 R3.12 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ゲムシタビン (Gemcitabine)	1000mg/m ²	div. (30min)	Day1、8、15
シスプラチン (cisplatin)	70mg/m ²	div. (2h)	Day2
4週毎 効果なくなるまで			
Regimen			
内服	アプレピタントカプセル及びデカドロン錠を併用する。 day2 アプレピタントカプセル125mg 化学療法前 1回	30分	側②(メイン②を止めて投与) マンニトール S 300mL 1B
内服	day3、4 80mg分1 朝食後 day3~5 デカドロン錠8mg分1~2 食後	2時間	側③生理食塩液500mL 1B シスプラチン注 ()mg
内服	day1、8、15	5分	側④生理食塩液 50mL 1B
90分	メイン①ソルデム3A 500mL 1B	6時間	メイン③ソルデム6 500mL 1B
30分	側①(メイン①と並行して投与) 生理食塩液 100mL 1B デキサート注 6.6mg 1V	6時間	メイン④ソルアセトF 500mL 1B
30分	側②5%ブドウ糖液 100mL 1B	6時間	メイン⑤ソルデム6 500mL 1B
5分	側③生理食塩液 50mL 1B	備 考	
2時間	day2 メイン①ソルアセトF 500mL 1B	【レジメンシステム登録】 14007-1A GCis(GEM+CDDP併用)療法 ・アプレピタントはレジメン内の処方に登録 ・デカドロン錠は適宜処方内服オーダ	
6時間	メイン②ソルアセトF 500mL 1B		
30分	側①(メイン②と並行して投与) グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V デキサート注1.65mg 2V		

14009	尿路上皮癌	THP+CDDP 動注 化学放射線療法	申請科
			泌尿器科

H23.10 登録、H27.7 改訂、H.28.6 改訂 H30.11 改訂 科別(泌尿器科)

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
フルツロン (5'-DFUR)	200mg	p. o. (1日3回)	Day1~14 連日
ピノルビン THP (pirarubicin)	10mg/body	動注	Day1、8
シスプラチン CDDP (cisplatin)	20mg/body	動注	Day1
Radiation	2Gy×5Day/週		

2週毎

投与回数は放射線照射の回数により変動

Regimen

内服	day1~14 連日		動注	Day8		
	フルツロン(200mg) 3C 分3			動注①生理食塩液20mL	1本	フラッシュ
	day1			動注②生理食塩液 20mL	1本	
	動注①生理食塩液20mL	1本		one shot	ピノルビン 10mg	1V
動注	動注②生理食塩液 20mL	1本	動注	動注③ヘパリン Na ロック用(100 単位/mL)	10mL 1本	
one shot	ピノルビン 10mg	1V				
動注	動注③シスプラチン 10mg	2V	備 考			
one shot			※薬剤部調製時はシリンジで払い出し			
動注	動注④ヘパリン Na ロック用(100 単位/mL)	10mL 1本	【レジメンシステム登録】			
			14009-1B THP+CDDP動注化学放射線療法 フルツロンは内服処方オーダー			

14010

膀胱・腎盂・尿管癌

M-VAC25%動注併用療法

申請科

泌尿器科

H28.1改訂 H29.12改訂 H30.6改訂 R2.6改訂 R3.5改訂 科別(泌尿器科)

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
メソトレキセート (methotrexate)	22.5mg/m ² 7.5mg/m ²	i. v. i. a.	day1, 15, 22
エクザール (vinblastine)	2.25mg/m ² 0.75mg/m ²	i. v. i. a.	day2, 15, 22
ドキソルビシン塩酸塩 (adriamycin)	22.5mg/m ² 7.5mg/m ²	i. v. i. a.	day2
シスプラチン (cisplatin)	52.5mg/m ² 17.5mg/m ²	div. i. a.	day2

4週毎 adjuvant回数、評価可能病変があるかによりコース数は変わる。

Regimen

day1		30分	側②生理食塩液 100mL 1B
4時間	メイン①アセトキープ3G 500mL 1B	one	エクザール ()mg
	メイロン 20mL 1V	shot	動注①生理食塩液 50mL 20mL
4時間	メイン②ソルアセトF 500mL 1B		エクザール ()mg
60分	側①(メイン②と並行して投与)		シリンジに調製
	生理食塩液 100mL 1B	30分	側③生理食塩液 100mL 1B
	メソトレキセート ()mg		ドキソルビシン塩酸塩()mg
5分	側②生理食塩液 50mL 1B	one	動注②生理食塩液 50mL 20mL
one	動注①生理食塩液 50mL 20mL	shot	ドキソルビシン塩酸塩()mg
shot	メソトレキセート ()mg		シリンジに調製
	シリンジに調製	30分	側④(メイン①を止めて投与)
	動注②生理食塩液 20mL 1V		マンニトールS 300mL 1B
	ヘパリン Na注 5mL 1V	2時間	側⑤生理食塩液 500mL 1B
	シリンジに調製		シスプラチン ()mg
4時間	メイン③アセトキープ3G 500mL 1B	one	動注③シスプラチン ()mg
	メイロン 20mL 1V	shot	シリンジに調製
4時間	メイン④ソルアセトF 500mL 1B		動注④生理食塩液 20mL 1本
4時間	メイン⑤アセトキープ3G 500mL 1B		ヘパリン Na注 5mL 1V
	メイロン 20mL 1V		シリンジに調製
4時間	メイン⑥ソルアセトF 500mL 1B	4時間	メイン②ソルアセトF 500mL 1B
		全開	側⑥(メイン②と並行して投与)
4時間	メイン①アセトキープ3G 500mL 1B	(5分)	生理食塩液 100mL 1B
30分	側①(メイン①と並行して投与)		フロセミド注20mg 1A
	グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B	30分	側⑦グラニセトロン点滴静注バッグ 1mg 1B
	デキサート6.6mg 1V	4時間	メイン③アセトキープ3G 500mL 1B
	デキサート1.65mg 2V	4時間	メイン④ソルアセトF 500mL 1B
		4時間	メイン⑤アセトキープ3G 500mL 1B
		4時間	メイン⑥ソルアセトF 500mL 1B

14012

膀胱・腎盂・尿管癌

MEC 動注療法

申請科

泌尿器科

H28.1改訂 H30.6改訂 R2.6改訂 R3.5改訂 科別(泌尿器科)

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
メソトレキセート (methotrexate)	30mg/m ²	動注	day1、15
エピルビシン塩酸塩 (epirubicin)	50mg/m ²	動注	day1
シスプラチン (cisplatin)	50mg/m ²	動注	day2、3
3~4週毎			
Regimen			
4時間	day1 メイン①アセトキープ3G 500mL 1B メイロン 20mL 1V	全開	メイン④生理食塩液 100mL 1B フロセミド 20mg 1A
30分	メイン②グラニセロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート注 6.6mg 1V	4時間	メイン⑤ソルアセトF 500mL 1B
one shot	動注①生理食塩液50mL 20mL メソトレキセート ()mg シリンジに調製	4時間	メイン⑥アセトキープ3G 500mL 1B
4時間	動注②生理食塩液50mL 20mL エピルビシン塩酸塩()mg シリンジに調製	4時間	メイン⑦ソルアセトF 500mL 1B
4時間	メイン③ソルアセトF500mL 1B	4時間	メイン⑧アセトキープ3G 500mL 1B
4時間	メイン④アセトキープ3G 500mL 1B	4時間	メイン⑨ソルアセトF 500mL 1B
4時間	メイロン 20mL 1V	one shot	day15 メイン①ソルアセトF 500mL 1B メイロン 20mL 1V
4時間	メイン⑤ソルアセトF500mL 1B	one shot	動注①生理食塩液50mL 20mL メソトレキセート ()mg シリンジに調製
4時間	メイン⑥アセトキープ3G 500mL 1B	4時間	メイン②アセトキープ3G 500mL 1B メイロン 20mL 1V
4時間	メイロン 20mL 1V	4時間	メイン③ソルアセトF 500mL 1B
4時間	メイン⑦ソルアセトF500mL 1B	4時間	
4時間	day2、3 メイン①アセトキープ3G 500mL 1B	4時間	
4時間	メイン②グラニセロン点滴静注バッグ 1mg 1B デキサート 6.6mg 1V デキサート注1.65mg 2A	備 考	
30分	メイン③マンニトールS300mL 1B	【レジメンシステム登録】 14012-1B MEC 動注療法 1クール3週間で登録	
30分	動注①シスプラチン ()mg シリンジに調製		
one shot			

14799

膀胱癌

(膀胱注入用)ピノルビン療法

申請科

泌尿器科

H24.8 登録、H26.4 改訂 H30.6 改訂 科別(泌尿器科)

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
ピラルビシン (pirarubicin)	30mg/body	膀胱内注入	day1
便宜上1日			
Regimen			
膀胱内 注入	<p>day 1</p> <p>膀注①大塚食塩液 20mL 2本 ピノルビン注射用 10mg 3V</p> <p>※ピノルビン 3Vを生理食塩液 30mL で希釈し、全量を 30mL として払い出し シリンジに調製</p> <p>※OP 室に払い出し (※外来用は外来化学療法室に払い出し)</p> <p>※膀胱内注入、【禁】注射</p> <p>※医師が投与</p>		
備 考			
<p>※薬剤部で調製を行うにあたり、化学療法患者一覧への表示、実施確認が可能となるようレジメンとしての登録。</p> <p>※手術室の汚染および医療従事者の被ばく防止のため薬剤部で調製作業を実施することとなった。</p> <p>※2018年6月委員会にて承認</p> <ul style="list-style-type: none"> ・溶解液を蒸留水から生食へ変更 ・全量 40mL から 30mL へ変更 <p>【レジメンシステム登録】</p> <p>14799-1B (膀胱内注入)ピノルビン療法</p> <p>14799-2B 外来用(膀胱内注入)ピノルビン療法</p>			

14014	尿路上皮癌	ペムブロリズマブ療法 (尿路上皮)	申請科
			泌尿器科

H30.2 登録 H31.1 改訂 R2.12 改訂

薬品名	1回投与量	投与経路・時間	投与方法(1クール)
キイトルーダ (Pembrolizumab)	200mg/body	div.(30分)	day1
3週毎 可能な限り継続			化療ベット予約:1時間で登録
Regimen			
5分	day1 メイン①生理食塩液 50mL 1B		
30分	側①生理食塩液 100mL 1B キイトルーダ 100mg 2V		
全開 (5分)	側②生理食塩液 50mL 1B		
備考			
<ul style="list-style-type: none"> ・キイトルーダ投与にあたり、インラインフィルター(0.2~5μm)を使用すること ・キイトルーダ希釈後の点滴溶液中の最終濃度は1~10mg/mLとなるように調製すること ・30分間かけて点滴静注すること ・キイトルーダにより infusion reaction が発現することがあるため、キイトルーダとして初回投与時は投与中及び投与終了後バイタルサイン(体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度)をモニターする等、患者の状態を十分に観察すること。 			
【レジメンシステム登録】			
14014-1A ペンブロリズマブ療法(尿路上皮)			
R2.12 バイタルサインのモニターはキイトルーダとして初回投与時と記載変更			

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
14015-1A	共通	膀胱癌・腎盂癌・尿管癌	<u>ペムブロリズマブ倍量療法 (400mg)</u> <u>(尿路上皮)</u>	泌尿器科
適応患者				
病期(stage) ; 化学療法後に再発又は進行した局所進行性もしくは転移性の尿路上皮癌患者 I IIa IIb IIIa IIIb IV PS ; 0 ~ 2 (2 まで)		<input type="checkbox"/> adjuvant <input type="checkbox"/> neoadjuvant <input checked="" type="checkbox"/> 再発・進行 <input type="checkbox"/> その他 ()		
薬剤の量・経路・時間・1クルルの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クルル数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クルル)	
キイトルーダ (Pembrolizumab)	400mg/body	div 30分	Day1	
インターバル日数・最大投与回数(End point)	6週毎・増悪まで	化療ベット予約 : 1 時間で登録		
Radiation 併用 有 ・ 無	1回 Gy ×	日、 Total	Gy ×	Fr
レジメン				
投与時間	投与日及び投与ルート			
5分	Day1 ① 生理食塩液 50ml 1B			備 考 ・キイトルーダ投与にあたり、インライタフィルター(0.2~5μm)を使用すること ・キイトルーダ希釈液の点滴溶解中の最終濃度は1~10mg/mlとなるように調整すること ・30分かけて点滴静注すること ・infusion reaction が発現することがあるため、キイトルーダとして初回投与時は投与中及び投与終了後バイタルサイン(体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度)をモニターする等、患者の状態を十分に観察すること 【レジメンシステム登録】 14015-1A ペムブロリズマブ倍量療法(400mg)(尿路上皮)
30分	② 生理食塩液 100ml 1B キイトルーダ 100mg 4V			
全開 (5分)	③ 生理食塩液 50ml 1B			

コード	分類	病名	レジメン名称	申請科
14016-1A	共通	尿路上皮癌(膀胱癌・腎盂癌・尿管癌)	エンホルツマブ ベドチン療法	泌尿器科
適応患者				
病期(stage); I IIa IIb IIIa IIIb IV		□adjuvant □neoadjuvant ■再発・進行 □その他()		
PS; ~ (まで)				
薬剤の量・経路・時間・1クールの投与方法・インターバル日数、最大投与回数(クール数)、化療ベット時間				
薬品名	1回(1日)投与量	投与経路及び時間	投与方法(1クール)	
パドセブ (Enfortumab Vedotin)	1.25mg/kg (上限 125mg)	Div (30分)	Day1、8、15	
インターバル日数・ 最大投与回数(End point)	4週毎・回	化療ベット予約: 1時間で登録		
Radiation 併用有・ <input checked="" type="radio"/> 無	1回 Gy× 日、Total Gy× Fr			
レジメン				
投与時間	投与日及び投与ルート			
5分	day1、8、15 メイン①生理食塩液 50mL 1B		備考 ・パドセブは 1V あたり蒸留水 3.3mL で溶解し、必要量 抜き取り、生理食塩水 50mL に希釈する。 ・蒸留水は体重換算の量で登録 1.25mg/kg→0.125mL/kg ・パドセブ希釈後の点滴溶液中の最終濃度が 0.3～ 4.0mg/mL となるように調製すること ・30分以上かけて点滴静注すること ・パドセブにより infusion reaction が発現することがあ るため、初回投与時は投与中及び投与終了後バイタル サイン(体温、血圧、脈拍、呼吸数、酸素飽和度)をモニ ターする等、患者の状態を十分に観察すること 【レジメンシステム登録】 14016-1A エンホルツマブ ベドチン療法	
30分	側①生理食塩液 50mL 1B パドセブ ()mg 大塚蒸留水 100mL ()mL (パドセブは必要量の蒸留水で溶解 しています)			
全開 (5分)	側②生理食塩液 50mL 1B			

